信州の山岳文化創生会議
山岳文化シンポジュウム

■日　時：１２月９日（水）
１３：３０～１５：３０
■会　場：木曽町文化交流センター（JR木曽福島駅下車徒歩10分）
■申込先：takasana-21@snow.plala.or.jp
℡0261-23-1361（扇田孝之）
■定　員：１００名　入場無料
■締切り：１２月５日　先着順

演　題：

木曽路・中山道の多面性をひもとく
～黒曜石からサムライロードまで

パネリスト：中牧弘允（国立民族学博物館名誉教授）
家高敏彰（長野県製薬代表取締役社長）
湯川尚子（湯川酒造店16代目蔵元）
杉藤重信（椙山女学園大学名誉教授）
中村麻美（画家）
神長幹雄（編集者、日本山岳会会員）
進　行：扇田孝之（梅棹賞委員会委員）

■ 絵画展示：
中村麻実、サムライロードの武将たちを描く

主　催：信州の山岳文化創生会議
後　援：長野県　木曽町　木曽広域連合　信濃毎日新聞社
協　力：梅棹忠夫・山と探検文学賞委員会
山と溪谷社　エレコム㈱
ロジテックINAソリューションズ㈱
伸和コントロールズ㈱

パネリスト紹介



中牧弘允（なかまきひろちか）千里文化財団理事長、国立民族学博物館名誉教授。
1947年、長野県生まれ。東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。文学博士。国立民族学博物館第１研究部助手を経て、先端民族学研究部教授・部長、2003年より民族文化研究部教授を歴任。宗教人類学、経営人類学を中心に移民研究、会社研究、暦研究などに従事。著書に『日本宗教と日系宗教の研究ー日本・アメリカ・ブラジル』、『会社のカミ・ホトケー経営と宗教の人類学』、編著に『世界の暦文化事典』など多数。



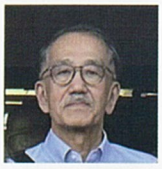
家高敏彰（やたか・としあき）長野県製薬株式会社 代表取締役社長
1952年、王滝村生まれ。大学卒業後、医薬品メーカーなど勤務を経て1980年入社。胃腸薬「御岳百草丸」の処方見直しや製造設備の近代化に携わり、2002年代表取締役社長就任。御嶽山信仰とともに受け継がれてきた伝統薬「百草」の歴史を継承しつつ、自然素材をいかした各種医薬品、健康食品などの製造・販売を通じて、地域に根差した企業経営と健康長寿社会の実現に取り組んでいる。



湯川尚子(ゆがわ・なおこ)㈱湯川酒造店代表取締役、同社16代目蔵元。
1980年、木祖村藪原生れ。大学卒業後、製薬会社勤務を経て家業に入り2011年より現職。木祖村の自然環境や水資源などを活かした酒造りに取り組むとともに、地域の風土や文化を次世代へ継承し、その魅力を広く発信している。2023年には同店の「十六代九郎右衛門 純米吟醸 美山錦」がIWC（インターナショナル・ワイン・チャレンジ）のSAKE部門で最高賞「Champion Sake」を受賞するなど、国内外で高い評価を得ている。



中村麻美(なかむら・まみ) 画家
三重県出身。津田塾大学卒業後、NHKBSニュースキャスターを経て翻訳家としても活躍。新聞小説、ウェブサイト、書籍、雑誌などで、歴史もの、武人画などの挿画を多数手がける。代表作はNHK大河ドラマ原作「天地人」新聞挿画、月刊『武道』表紙絵、NTT法人用ウェブサイト挿画など。これまで制作した挿画作品は、5000枚以上にのぼる。日本武道館本館に原画展示コーナーがある。絵本『伝えたい日本のこころ』（ベースボール・マガジン社）シリーズがあり、ドイツ語版が現地で評判を呼んでいる。第18代ミス日本グランプリ。



杉藤重信（すぎとう・しげのぶ）椙山女学園大学名誉教授。文化人類学者。
大阪府生まれ。1951年生まれ1982年甲南大学大学院人文科学研究科応用社会学専攻博士課程単位取得退。1987年甲南大学文学部,講師(非)を経て、1988年椙山女学園大学人間関係学部助教授、1996年、同大学教授（同大学院人間関係学研究科教授を併任）を歴任。主な研究対象はオーストラリア・アボリジニである。



神長幹雄（かみなが・みきお）編集者、日本山岳会会員
1950年、東京生まれ。山と溪谷社入社後、『山と溪谷』編集長。出版部長などを務め、多数の山岳図書の編集を担当。著書に『未完の巡礼』『運命の雪稜』『豊饒のとき』『登山家・冒険家になるには』、編著に『山は輝いていた　登る表現者たち十三人の断章』など。共著に『日本人とエベレスト　植村直己から栗城史多まで』で、「第12回梅棹忠夫・山と探検文学賞」を受賞。



扇田孝之（おおぎだ・たかゆき）地域社会研究家、梅棹忠夫・山と探検文学賞委員。
1946年生まれ。東京都出身。明治大学大学院(法哲学)修士卒。1976年から大町市に移住し、国内外の多用なワークを活かした研究・実践活動を続けている。「冒険とスポーツの国際映画祭」（日仏共催）コーディネーター、「木曽町三岳地区地域造り懇談会」座長、「長野県総合開発審議会」専門委員、「資生堂・国際フォーラム」企画運営、「ツーロン・海洋と探検国際映画祭」審査委員、「国土庁・雪の国際フォーラム」パネリストなどを務めた。

中村麻美の描く武人画（展示画より）







左より、巴御前、木曽義仲、御柱祭り